



2023年度 夏休み子ども多文化クラブ

今年の「夏休み子ども多文化クラブ」は、初の土曜日開催もあり、1週間で4日間開催しました!

1日目 茶道体験



作法や道具についても学びました

茶道は初めての子が多く、貴重な体験になりました。「お抹茶おいしかった!」「また茶道をやりたい」など笑顔も見られました。

茶道の他、ブラジルの『PEGA VARETA(ペガ ヴアレタ)』という遊びもしました。色とりどりの棒を山のように積み、それを音を立てないように1本ずつ取っていきます。棒を取る瞬間はドキドキ!色によって点数が変わるので、どの棒を取るか考えて、得点を競いました。



2日目 『マンカラカラハ』世界のボードゲームに挑戦!



たまごパックとおはじきで作りました

マンカラ(MANCALA)とは、世界で古くからあるボードゲームの1つで、アフリカで生まれました。貿易などでヨーロッパ、アジアに広がり、世界中で遊ばれている種まきゲームです。世界に広がるにつれ、名前やルールが変化しました。マンカラは、たまごパックにテープを貼り、おはじきを入れて簡単に作ることができます。作ったあとはお友達と対戦! 作戦を考えたり、対戦相手を変えたり、熱中する様子が見られました。

### 3日目 非識字体験「ここは何色？」



班で協力しながら「この文字は何語かな？」

最初に、色の名前を書いた一覧表が渡されます。色はさまざまな言語で書かれ、それが何色を示すのか班で協力して進めていきます。ボードには各言語で書かれた色の名簿が張られています。子どもたちは、見たことない文字に戸惑いながらも取り組みました。

見つかった色をマス目のシートに塗っていくと、だんだん1つの絵ができていきます。どんな絵が完成するのかな？



完成した塗り絵

### 4日目 みんなでできるスポーツをしてみよう！

スポーツ推進委員協議会の皆さんと、みんなで楽しめるスポーツ「ポッチャ」「モルック」に挑戦しました。前半・後半で種目を入れ替え、チーム対戦しました。



ポッチャ



モルック

フィンランド発祥のスポーツで、木製の筒のことを「モルック」と言います。モルックを下から投げて、いくつピンを倒したかを競います。ポッチャでは、ジャックボールと呼ぶ白い球に、赤・青6球ずつをいかに近づけるか競います。

今年は、新型コロナウイルス感染に配慮しつつも、マスクを外して活動することができました。夏休みが始まって1週間で4回開催とハードな(?)スケジュールでしたが、子どもたちは元気いっぱい、楽しそうでした。ボランティアとして参加して下さったサポーターのみなさま、ありがとうございました！次回の子どもクラブも、ぜひ楽しみに！